



野党共闘 がんばれ

戦争法廃止 青年らナゴヤアクション

安倍政権の退陣と戦争法廃止、野党共闘を訴える青年らが23日夜、名古屋市中区で「ストップ・イット・アベ・ナゴヤアクション」をおこない、50人が参加しました。

アクションのメンバーは、安倍政権は国民を口のない機械のように扱っているという批判。「来年夏の参院選で『野党は共闘』と市民から声が上がっている。主権者である国民の手で立憲主義、平和主義を取り戻そう」と訴えました。

リレートークでは、教育を学ぶ大学3年の女性が「安部法制を知れば知るほど危険性がわかった。いろいろな立場の人と議論を深めていきたい。アルバイトの女性分は自分たちの声で政治を動かせる希望が見えた。戦争法が可決したら、戦争法は結束しなければいけない。市内の診療所に勤務する長尾憲太さん(22)は「国民は政治家の言いなりじゃない。政治家

に言うことを聞かせないといけない」と語りました。

日本共産党の本村伸子衆院議員、民主党の近藤昭一衆院議員がいざつし、社民党の吉田忠智議員からメッセージが寄せられました。

集会後、参加者らは雨のなか「野党共闘、年内決着」「野党がんばれ」とコールし、

悲惨な戦争 繰り返さない

高校の門前で

岐阜市の日本共産党加納支部と後援会は22日、戦争法廃止を求める国民連合政府の実現に向けて、2000万署名の訴えを加納高校の門前で行いました。

加納支部長の宇野静子さんは「悲惨な戦争を繰り返さない決意で、民主主義が確立し、教科書が作られた。憲法学者が違憲という戦争法は廃止しかない。2000万署名に協力をお願いします。」と訴えました。

加納高校出身の中川ゆう子日本共産党議員も参加し、下校する生徒に呼びかけました。

高校3年の女子生徒(18)は「安部法制はよくわからないけど、戦争は絶対反対です」と署名し、別の生徒は「18歳選挙権も与えられたので平和について考えてみます」と署名

広げよう 2000万署名

各層が広げて

静岡 静岡県掛川市で2000万署名を2万人分集めようと「戦争法廃止・憲法を守る」、掛川市民の集い実行委員会(毎月9日の日行動)に取組んでいます。

戦争法廃止まで粘り強くたたかおうと毎週20人から30人が参加しています。ゼッケン、フラスター、署名への協力を呼びかける機断、机や画板を用意し、チラシを渡しながらの訴えに子どもたちが高年齢者までの各層が広がっています。

19日は掛川駅北口と南口で午後2時から3時まで参加者23日、金沢市

時まで行動し、71人の署名が寄せられました。2人の男子中学生は20分の対話の末、「わかりました」と署名しました。

駅中心に県立高校が3校あり、高校生と対話になることが多く、3人、5人と連れたって署名する姿が多くあります。「あなたたちが平和な日本をきちんと渡したい」との呼びかけに「ありがとございます」「頑張ってください」の激励があります。

高年齢者からは戦争への危機感が強く寄せられた。「アベは何を考えている。許せない」「頑張ってくれてありがとう」などの声がかかれました。実行委員は激励に励み、今年29日も含め、来年も「9の日行動」をする予定です。

繁華街を行進

金沢 石川憲法会議と憲法改憲反対石川県共同ゼンターは23日、金沢市の松葉博事務局長は「国民の個人情報管理するマイナンバー制度はプライバシーを侵害する心」と批判。中小業者はマイナンバーの管理、銀行引き落とし、パソコンのセキュリティなどを手焼いている」と批判。「戦争法、消費税の増税、マイナンバー、戦争法を廃止しよう」と呼びかけました。

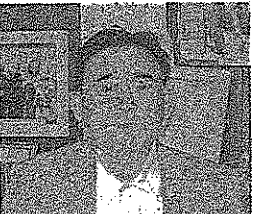
「憲法違反の戦争法」「戦争法廃止」の横断幕を先頭に「アベ政治を許さない」「戦争法廃止」などと書いたのぼり旗、プラカードを持ち、「安倍政権は退陣」「戦争法廃止」「野党は共闘」とコールしながら繁華街をデモ行進しました。

内でも「戦争法廃止の嵐」が行い、約80人が参加しました。出発前のあいさつで石川県商工団体連合会の松葉博事務局長は「繁華街を行進する」と雨になりまし

長野・元信濃町議会議長

中澤則夫さんメッセージ

長野市の日本共産党演説会(19日)に寄せられた元信濃町議会議長(元全国町村議会議長会会長)の中澤則夫さん(83)の応援ビデオメッセージを紹介いたします。



私は保守的な立場で自民党の選挙をずっとやってきました。以前の自民党は幅がありました。地方の声を聞く耳もありました。今の自民党は国民の声を無視しています。今、安倍政権のもとで

今の自民は国民の声無視 平和な国づくりへ世論を

法を勝手に解釈し、再び日本を海外で戦争できる国にしようとしています。私もあの悲惨な戦争を体験した一人として「絶対に戦争を繰り返してはならない」と強く思っています。

今こそ国民の運動を発展させ、安倍政治をやめさせて、平和な国づくりをすすめる大きな世論を発信していくことがありませんか。

高齢であり、十分な活動もできませんが、今回、信濃町9条の会の会長を引き受けました。私も命のある限りがんばります。みなさんもういっしょにがんばりましょう。

東海・北陸信越のページ

東海・北陸信越のページ

〒460-0802 名古屋市中区栄3-1-10

TEL 052-261-4476 FAX 052-261-4477

〒950-0802 新潟市中央区

TEL 025-242-1111 FAX 025-242-1112